

借入状況等申告書

1. 借入状況

※他の金融機関等からの借入状況の有無について、必ずどちらかに○印をしてください。

住宅金融支援機構	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	銀行	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	その他公庫	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	労働金庫	有・ <input checked="" type="radio"/> 無
信用金庫	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	信用組合	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	消費者金融	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	信販会社	有・ <input checked="" type="radio"/> 無
地方公共団体による住宅融資等	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	互助会	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	個人	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	その他	有・ <input checked="" type="radio"/> 無

※上記で「有」に○印をしたものについて、以下に記入してください。借入れがないときは、(A)～(I)に0(ゼロ)を記入すること。

他の金融機関等からの借入状況記載欄									
借入先	既借入分					新規借入分			
	借入日	借入額 (万円)	現在の残高 (円)	毎月の 償還額 (円)	ボーナスの 償還額 (円)	借入日	借入額 (万円)	毎月の 償還額 (円)	ボーナスの 償還額 (円)
市互助会		50	440,000	10,975	0				
〇〇銀行		3,000	20,638,593	60,523×1/2 30,262	364,448×1/2 182,224				
				(A) style="text-align: right;">41,237	(F) style="text-align: right;">182,224			(B) style="text-align: right;">0	(G) style="text-align: right;">0

借入れが連帯債務のときは、返済額の1/2を償還額とします。「記入上の注意」⑤参照。
また、連帯債務であることがわかる書類（貸付申込書の控、登記簿など）が必要です。

修学貸付で借増しをする場合、償還額の記載は既借入を「借増」とし、新規借入分に合算額に対する償還額を記入してください。
次郎の例では、既借入の1年次に「借増」とし、新規の2年次分に貸付合計額200万円に対する償還額を記載しています。

共済組合からの借入状況					
貸付種類	借入日	借入額 (万円)	現在の残高 (円)	毎月の 償還額 (円)	ボーナス 償還額 (円)
普通	△.6.25	150	984,623	13,311	0
太一1年修学	△.5.25	120	1,200,000	9,253	27,759
次郎1年修学	△.4.30	100	1,000,000	借増	
次郎2年修学					
			(C) style="text-align: right;">22,564	(H) style="text-align: right;">27,759	
			+ (C) + (D) =		78,216 円 (E)
			+ (H) + (I) =		253,228 円 (J)

償還額は、据置中の貸付けで利息のみ償還中の場合でも、元金償還開始後の金額を記入してください。

2. 給料月額に対する毎月の償還額の割合

毎月の償還額 (E)	給料月額 (K)	貸付申込月の 正規勤務時間 (X)	貸付申込月の 休業予定時間 (Y)	割合% [E ÷ (K × (1 - (Y ÷ X))) × 100]
78,216 円	389,500 円	時間	時間	20.08 %

※貸付申込月の正規勤務時間 (X) 及び貸付申込月の休業予定時間 (Y) は、部分休業中の場合に記入してください。
※給料月額 (K) に対する毎月の償還額 (E) の割合が、30%を超える場合は、貸付けできません。
※部分休業中の場合は、減額後の年収額 (M × (1 - (Y ÷ X))) に対する毎月の償還額 (L) の割合が、30%を超えない場合は、貸付けができます。

2、3のいずれか、または両方の計算結果が30%を超える場合は、貸付けできません

休業がない場合の計算式は $E \div K \times 100$ です

3. 年収額に対する

年間償還額 {E × 12 + J × 2} (L)	年収額 {K × 12 + K × 4} (M)	割合% [L ÷ (M × (1 - (Y ÷ X))) × 100]
1,445,048 円	6,232,000 円	23.18 %

※年収額 (M) に対する年間償還額 (L) の割合が、30%を超える場合は、貸付けできません。
※部分休業中の場合は、減額後の年収額 (M × (1 - (Y ÷ X))) に対する毎月の償還額 (L) の割合が、30%を超えない場合は、貸付けができます。

休業がない場合の計算式は $L \div M \times 100$ です

4. 他共済組合からの貸付けに係る確認

他の市町村職員共済組合、都市職員共済組合又は指定都市職員共済組合から貸付けを受けたことがありますか。
「いいえ」、「はい」のどちらかに○印をつけてください。「はい」の場合、下段の申告に該当しない場合は貸付けができません。

(<input checked="" type="radio"/>) いいえ	(借入期間: 年 月から 年 月まで) (借入組合: 職員共済組合)	他の金融機関からの借入れがある場合は、毎月の返済額等が確認できる書類の写しを添付してください。
・他の市町村職員共済組合、都市職員共済組合又は指定都市職員共済組合から借り受けた貸付金に ・他の市町村職員共済組合、都市職員共済組合又は指定都市職員共済組合から借り受けた貸付金の未償還元金について、当該組合の指定する償還期日までに償還しなかった事実はありません。		申込月を含む、将来の返済予定がわかるものが 必要です。

私の借入状況は上記事実に相違ないことを申告し、以下の事項について同意します。

- この申告について、所属所長が確認すること。
- 裏面の記入上の注意を確認し、これに従うこと。
- この申告と相違する場合は、共済組合の即時償還命令に従います。

山口県市町村職員共済組合理事長 様 ○○年 ○○月 ○○日 所属所名 市町名、一部事務組合名
 組合員証記号 ○○○ 組合員証番号 ○○○○
 申込人氏名 共 済 一 郎 () 実印